

(案)

資料 1

久学審第 号  
令和 年 月 日

久喜市教育委員会  
教育長 柿沼 光夫 様

久喜市立小・中学校学区等審議会  
会長 山本 千恵子

久喜市立本町小学校の学校統廃合等の方向性について（答申）

令和4年6月8日付け久教学第258号において諮問のあった標記の件について慎重に審議を行った結果、下記のとおり答申します。

#### 記

久喜市立本町小学校は、校舎等の施設や設備の老朽化が著しく、教育環境の改善が喫緊の課題となっており、また、隣接する久喜市立久喜北小学校は、将来的に児童数の減少が見込まれています。

子どもたちのことを第一に考えますと、久喜市立本町小学校の老朽化を解決するためには、今後の児童数の見込み、現状の学校施設の利用状況、関係学校の歴史的経緯などを踏まえつつ、統合した場合の方向性を決定し、早急に教育環境の改善を図る必要があると考えます。

つきましては、将来的に久喜市立本町小学校と久喜市立久喜北小学校の統合が必要となった場合は、新校の位置を現在の本町小学校の位置とすることが望ましいと考えます。

#### 附帯意見

学校の統合等の適否については、関係学校の保護者や地域住民の意見に十分配慮しながら、検討することを要望します。

また、学校の統合にあたっては、新校舎の建設を視野に入れ、更なる教育環境の整備を図るよう要望します。